

学生の皆さんへ
東京商工リサーチが推奨する

優良企業とは？

「エラベル」とは

「Aレベルの会社を“選べる”というコンセプトで、地域と人と企業のトライアングルを結ぶ地域密着の優良企業紹介誌です。信用調査会社である東京商工リサーチ（以下TSR）ならではの目線で選んだ地元の優良企業にスポットを当て、各企業のPRや就職活動のサポートを行うことを目的としています。



東京商工リサーチと企業信用調査

私たち消費者は、コンビニやスーパーなどで商品を買うとき、クレジットカード決済を除き商品と引き換えに代金を支払います。しかし、企業と企業の間での取引は異なります。企業の取引には、同じ会社と何度も継続的に取引をするという特徴があるので、取引のたび支払いは行えば、売手方も買手方も手間がかかります。そこで、商品先払い納め支払いが「1か月後」というルールを決めるとどうなるのが一般的です。バリエーションその日払いではなく、1か月分を銀行振込という人が多しと思えますが、それと同じです。商品が先で支払いが後という取引では、売手は無事に売上代金を回収できるかどうか、というリスクが存在し、このため安心して取引できる相手なのかを「知りたい」というニーズが発生します。これに答えるのが私たちTSRの行っている「企業信用調査」です。

TSRは明治25年（1892年）創業の日本最古の信用調査会社です。現在全国780カ所の事業所を構え、約1800名の従業員がいます。信用調査などを通じて効果した全国の企業データは313万社に及び、日々蓄積を続けています。また平成6年には世界最大の企業情報サービスのリーディングカンパニーであるスタンダードアンドブロードストリート（D&B）と提携し、全世界200カ国超、2億8000万件の企業情報を提供しています。

信用調査って？

買手企業

企業信用調査会社

売り手企業



取引可否判断
取引条件決定

「TSR REPORT」

項目	内容
基本情報	会社名、業種、所在地、従業員数、売上高、設立年
財務情報	売上高、営業利益、経常利益、純利益、資産負債状況
信用情報	取引先からの評価、支払遅延状況、倒産情報
リスク情報	訴訟情報、労働問題、環境問題
その他	特許情報、受賞情報、社会的貢献

TSR評価とは

企業信用調査を通じて以下のようなデータを収集します。

- ・**会社の特徴**（沿革、事業内容、事業計画、従業員数、事業所など）
- ・**業績**（売上、利益、今後の見通しなど）
- ・**財務内容**（資産、負債の状況など）
- ・**経営者**（経歴、経営方針など）

これらを元に総合的に算出したのが「TSR評価」（100点満点）です。大きく「経営者能力」「企業成長性」「企業安定性」「公開性、経営者世間」に分かれ、更に各々の分野で配点が細かく設定されています。

会社の数でどれくらいあるの？

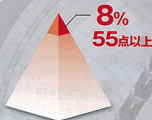
「家族や知人が働いている会社」「CMやネットで見かける会社」「近所の会社」など、皆さんが知っている会社は何社くらいありますか。

税務統計上では日本全国には約300万社の会社があります。TSRが保有する企業データベース上では従業員10名以上の会社だけでも全国で46800社、大阪府で3800社、兵庫県1500社、和歌山県・奈良県各300社が登録されています。日本の上場会社が3577社ですから、世の中には数多くの非上場企業があることになります。また現代において産業は細分化され複雑に絡み合い、ある製品の特定の重要部分だけを作る会社、「その会社しかできない特殊なサービス」など知名度は低いものの、独自の地位を確保している会社も数多くあります。そういった多くの会社では今後の成長のため企業に必要なもの、なかなか学生に振り向いてもらえない、「存在に気づいてもらえない」という現状があります。



Aランク企業

本誌では評価点55点以上の会社を「Aランク企業」として認定しています。TSRが信用調査などを通じて収集した全国の企業データの中から評価点を付与する企業は約150万社あり、そのうち55点以上の会社は全体の8%しかありません。本誌で紹介する会社はその基準をクリアした会社ですから、「日本企業の上位8%にランクインする企業」ということとなります。



中小企業の魅力

どんな大手企業であっても中小企業の協力がなければ事業ができません。就職活動開始当初はどしても大企業中心に目が行きがちですが、中小企業にも違った魅力があります。

- 「若いうちから重要な仕事を任せられる」
- 「自分の働きが会社の成長に直結する」
- 「経営者との距離が近い」
- 「会社によっては転勤がない」
- 「特定の部門に特化しないため幅広い仕事を経験できる」

有名な企業だけが就職先ではありません。地場の中小企業にも優れた会社がたくさんあります。過去に比べて転職は身近になっていますが、それでも初めでの就職先に定年まで勤める可能性も高いのも事実です。星の数ほどある会社の中から一生運命を共に合う会社を見つける。本誌がその手助けとなれば幸いです。